

令和8年度 金山小学校経営方針

1 学校教育目標

自他を認め、すすんで学び、共に支え合い関わり合いながらチャレンジする子どもの育成

2 目指す子ども像

新たな疑問や課題を持ち、進んで考えたり工夫したりする子ども

夢や希望を持ち、しなやかに、粘り強く挑戦する子ども

自他の命を大切にし、共に支え合い高め合う子ども

自律

挑戦

尊重

3 基本方針

- 毎日の「授業づくり」を大切にする。
- 子ども一人一人に寄り添い、実態やよさを生かした特色ある教育課程を編成する。
- 「何のため」を常に問い続け、学校教育目標の具現化に向けて、教育活動の精選や重点化、職員の業務の適正化を図り、持続可能な教育活動及び勤務環境の改善・構築を継続する。

4 学校経営の重点

魅力ある学校づくり

- ◆ 子どものいのちを最優先
- ◆ 居場所づくり・絆づくり
- ◆ 安心して学習・生活できる学校・学級
- ◆ 異学年交流 ◆ 学校内の決まりの見直し

確かな学力育成に向けた授業づくり

- ◆ 毎日の授業を大切にする
- ◆ 協働的な学びと個別最適な学びの具現化
- ◆ 校内研究を核にした授業づくり
- ◆ 協働的な校内研修（教材研究・振り返り）

子どもを主体とした教育活動の展開

- ◆ 子どもが主役の授業
- ◆ 子どもの声を生かした教育活動
- ◆ 授業と家庭学習の連携
(やらされ感からの脱却)

地域とのつながり

- ◆ ふるさと金山をフィールド
- ◆ 地域の人々との関わり
- ◆ 積極的な学校公開

■□ 高め合い支え合う教職員集団の構築に向けて □■

- ・ ブロック部会、分掌部会の活性化による指導力向上 OJT
- ・ 授業を振り返る時間の設定（金曜日）
- ・ 計画的な授業研究会及び授業公開
- ・ 一人一人の子どもの実態に応じた柔軟な指導・支援 寄り添う
- ・ 「助けて」「教えて」と言える同僚性の構築 創意工夫